

# 天童

## 市議会だより



## 9月定例会

- 2 一般質問 10人
- 7 予算特別委員会 9月補正予算
- 8 決算特別委員会
- 10 提出された議案と結果
- 12 討論
- 14 市民の声・12月定例会の日程（予定）

▲荒谷小学校では、地域のみなさんとの交流に力を入れています。7月には、おじいちゃん、おばあちゃんを招いて、あやとりやおはじき、こま回しなどの遊びを通して楽しく交流しました。



インターネットで  
議会中継

天童市議会 で 検索

<http://www.city.tendo.yamagata.jp>

# 市政に対する一般質問



市政に対する一般質問は、9月9日、10日の2日間の日程で、10人の議員が行いました。

災害対策をはじめ、教育の問題などについて、市長や教育長等の見解を求めました。

## 災害対策

### 土砂災害危険箇所の 保全整備は



石垣昭一議員

県は広島市で発生した土砂災害を受け、

土砂災害危険箇所や、土砂災害警戒区域にある老人福祉施設周辺の保全整備を重点的に進めていく方針を明らかにした。

県内の砂防堰堤等による施設整備率は、平成25年度末で26割となっているが、本市の現状と整備の見通しを伺いたい。

**山本市長** 土砂災害危険箇所については、平成25年度末現在で48箇所が設定されており、その保全整備事業については、土石流発生危険箇所が13箇所、急傾斜地危険箇所が2箇所の計15箇所が完了しており、保全整備率は31・3割となっている。

県では、危険対象箇所ごとに、「土石流危険渓流対策優先度評価」を行い、整備の優



▲土砂災害危険箇所（急傾斜地）を巡回

先度を決定しているが、引き続き事業促進について、県に要望していく。

なお、本市の土砂災害警戒区域に老人福祉施設などの災害時要配慮者関連施設はないが、多くの住宅や、一部の自治公民館、寺社などの建物があるため、再度、危険箇所の周知、避難場所及び避難経路等について確認を徹底していく。

## 9月定例会

### 審議日程

平成26年度第5回市議会定例会（9月定例会）は、9月5日から9月29日までの25日間の会期で開かれました。

市長提出の人事議案1件については初日の本会議で採決が行われました。そのほか、平成25年度決算議案12件、平成26年度一般会計補正予算をはじめとする予算議案10件、条例議案8件及び請願7件については、決算特別委員会、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、9月29日の本会議で採決が行われました。

また、9月29日に補正予算議案1件、委員会提出議案4件が提出され採決が行われました。（採決結果は10ページ、14ページに掲載してあります。）

月日	内容
9.5(金)	本会議（会期の決定、提案理由の説明、決算・予算特別委員会の設置など）
9.9(火) 9.10(水)	本会議（市政に対する一般質問）
9.11(木)	総務教育常任委員会（付託案件の審査） 環境福祉常任委員会（付託案件の審査）
9.12(金)	経済建設常任委員会（付託案件の審査）
9.16(火) ～19(金)	決算特別委員会（付託案件の審査、表決）
9.22(月)	予算特別委員会（付託案件の審査）
9.24(水)	予算特別委員会（討論、表決）
9.29(月)	本会議（委員長報告、質疑、討論、表決など）

## 要支援はすしに対する市の対応について



**伊藤和子議員**

国では要支援1、2を介護保険から外し、地域支援事業にすると決めた。

利用者からは不安の声が聞かれ、事業者も困惑している状況にある。

要支援1、2が介護保険か

ら外された場合の利用者への影響はどうか。また、市はどの対応する考えか。

**山本市長** 今年7月現在の本市の要支援認定者数は644人である。そのうち、要支援1及び2の認定者に係る6月分の訪問介護サービスの利用者は66件、通所介護サービスの利用者は271件となつて

おり、給付額については1001万円である。こうした現状を踏まえ、制度改正により、他自治体とのサービス格差や利用者の混乱が生じないように、移行時期を見極め、準備を進めていきたいと考えている。

また、支援体制については、国で策定するガイドラインの内容を確認しながら、既存の介護事業所に加え、NPO法人や民間企業など、多様な主体を活用し、本市の実情に合ったサービスを確保していきたい。

## いじめ防止対策推進法への対応は



**武田正二議員**

昨年9月にいじめ防止対策推進法が施行されたが、学校及び教育委員会では法律をどのように捉えていたのか。今年1月に女子中学生の事案が起きたということ、問題があったのではないか。また、天童市として、

教育機関だけに任せず、並行して「いじめ防止条例」を制定すべきと考えるがどうか。

**水戸部教育長** いじめについては、「いじめ防止対策推進法」の目的や基本理念にもあるとおり、児童生徒の安全で安心できる豊かな生活に重大な影響を及ぼすものであると認識している。

「いじめはどの集団でも、どの学校でも、どの子どもにも起こりうる」ということを前提に、いじめに対するとらえ方について再確認し、児童生徒の言動を敏感にとらえ、些細な変化を察知できるように感性を高め、いじめの兆候を見逃さないよう、組織的に対応できる体制づくりを進めている。

**山本市長** いじめ防止対策に関する条例については、教育委員会と協議を行い、策定に向け検討している段階である。

## 質問者と質問事項 (☆印は会派名)

★日本共産党天童市議団

石垣昭一議員

\* 局的豪雨への災害対策について

伊藤和子議員

\* 子ども読書活動推進計画策定の進捗状況について

\* 介護保険からの「要支援はすし」に対する市の対応について

\* 公務労働に対する認識について

★清新会

武田正二議員

\* いじめ問題について

\* 子育て支援について

水戸芳美議員

\* 降ひょうによる農作物被害について

\* AEDについて

遠藤敬知議員

\* 行財政改革の推進について

\* 補助金(市単独)の見直しについて

鈴木照一議員

\* 中小企業支援について

\* 子どもの学力向上に向けて

山口桂子議員

\* 天童公園(舞鶴山)の整備について

\* 生活に困っている方の相談体制について

\* 危険ドラッグ等薬物の乱用防止啓発について

★政和会

松田光也議員

\* 少子高齢化対応について

\* 健康寿命の延伸について

★市民クラブ

海鋒孝志議員

\* 市民に開かれた市政の在り方について

\* 少子化対策について

\* 副市長の辞職について

★無会派

茂木孝雄議員

\* 水道事業の課題について

\* いじめ問題と教育委員会のあり方について

う害  
降ひよ  
被

## 降ひようによる農作物被害 の救済をすべき



水戸芳美議員

8月22日夕

方、天童市を  
中心に大粒の

ひようが降り、収穫間近の、りんご、もも、ラ・フランスなどが被害を受けた。収入減により、資金のやりくりが出来なくなり、「農業をやめた」といなどと生産者の栽培意欲

が低下しないよう、県や農協と市が一体となり、早急な各種支援策が必要でないか。

山本市長 降ひようの被害総額は、現段階で10億円を超過と見込んでおり、さらに被害額が増大する可能性がある。

そのため、農業経済はもとより、地域経済に深刻な影響を及ぼすものと考えている。

被害農家の精神的な不安を解消し、農業経営の安定を図るため、県に緊急要望書を提出し、支援策の実施について要望している。具体的支援策としては、農作物の被害拡大の防止及び生産維持に向けた経費に対する支援、災害対策資金の低利融資の実施、さらには被害農産物の販売支援を考えている。

県及び農協等関係機関と連携して早急に支援策を実施し、全力を挙げて対策に取り組んでいく。

補助金

## 公募・提案型補助金制度の 創設を



遠藤敬知議員

少子高齢化  
・人口減少時  
代の今、限ら

れた財源で市民の多様なニーズにどう応えるのか。行財政改革推進への市長の覚悟が問われている。補助金改革は、第三者機関を設置し、市民目線で客観的に見直し、新たな

公募・提案型の補助金で市民の英知を戦略的に活用し、市政に生かしていくべきでは。

山本市長 補助金の見直しについては、平成17年度から

「天童市行財政改革大綱 集中改革プラン」及び「第六次天童市行財政改革大綱」において取り組んでいる。新設・増額する場合は、必ず「補助

金等審査会」で、その目的や必要性について審査し、市政全般にわたる幅広い見地から審議している。現在、補助金の適正化は十分に図られていないと認識しており、第三者委員会による補助金の審査、評価制度の導入は考えていない。

今後は、公共サービスではカバーしきれない分野などについて、公募や提案型による市民・各種団体の「参加・協働」を図る方策なども念頭に置き、補助金の規律ある執行と継続した見直しに努めたい。

学校教育

## 学校と家庭の連携で 学力向上を



鈴木照一議員

子どもの学

力と学習状況  
を調査する全

国学力テストが実施された。結果からみる天童市の子どもの課題と天童市の対応は。個々の習熟度からのきめ細やかな指導を望む。

また、学校の適切な学習環境や保護者との連携による家庭での生活リズムの改善が、子ども達の学力向上に繋がるのではないかと。

水戸部教育長 本市の結果については、小学校・中学校ともに概ね全国や県平均と同程度であった。今後力をつけた部分としては、小学校にお

ける算数の応用力をみる問題がある。教科の正答数の分布を見ると、全問正解できている児童生徒から、なかなか正答できない児童生徒もおり、一人ひとりの課題に応じた学習指導が必要であると考える。

各学校においても、丁寧に分析を行い、これまでの指導の成果と課題を明らかにし、教育課程や指導方法の工夫を図っていく。

また、保護者にも学習状況調査の結果をお知らせし、これから努力していく点を共有したり、生活習慣の改善と家庭学習の習慣化などについて啓蒙したりしながら、家庭と協力して子どもたちの成長と自立に向けた取り組みを行いたい。



▲学んで良かったと思える授業づくりを進めます。

## 生活保護

# 生活に困っている方の 相談体制について



**山口桂子議員**

国民のセーフティネット

である生活保

護の相談件数と保護開始になった件数は何件か。来年4月に施行される「生活困窮者自立支援法」は、生活保護には至らないが、生活に困っている方に対する支援を強化するも

のである。自立相談支援事業の準備体制はどのように進めていくのか。

**山本市長** 平成25年度の生活保護相談件数は、実件数で106件で、その内35件が生活保護開始となった。

「生活困窮者自立支援法」の中の自立相談支援事業を実施するためには、主任相談支援

員、相談支援員、就労支援員の3職種の支援員を配置する必要がある。各支援員は、国の養成研修会を受講する必要がある。主任相談支援員については、一定の資格や実務経験を要件とすることが求められている。

平成27年度当初までに、本市独自で、これらの有資格者を確保することは難しいことから、自立相談支援事業については、委託事業として実施し、専門職等の人材を確保していきたい。

## 健康寿命

# 高齢者の健康寿命の 延伸について



**松田光也議員**

病気なく生きられる「健康寿命」を伸

ばすことが喫緊の課題と思う。特に、天童西部地区においては、高齢化が進んでいる。そこで、成生地域乱川左岸の広大な敷地を利用して、健康と生きがいやスポーツの振興を図ることを目的とした多目的健康スポーツ広場を整備拡充してはどうか。

体力づくりは、健康寿命の延伸や介護予防、生きがいづくりの観点からも大変重要であると認識している。

西部地区の健康スポーツ広場の整備については、地域の皆さんの御意見を十分にお聞きし、将来の課題として考えていきたい。

## 副市長人事

# 副市長人事について



**海鋒孝志議員**

山本市長の最大のブレーンだった副市長人事と併せて伺いたい。

長の急な辞職から2カ月になるうとしている。不在期間の不都合についてどう考えているか。

また、副市長の任期中の突然の辞職は、市民からなぜ

なのかという疑問や、市政運営に対する不安も出ているがどう答えるのか。後任の副市長人事と併せて伺いたい。

**山本市長** 前副市長は平成21年2月19日から5年5カ月間、市政の発展に尽力され、多くの面で私を支えていただいたことに心より感謝している。

副市長の職務は、政策及び

企画をつかさどり職員の仕事の監督するなど、安定的な市政運営には必要不可欠で、重要なポストであると考えている。現在、副市長は不在であるが、市政を滞りなく運営するため、管理職を中心に全庁挙げて職務に取り組んでいるところである。

市民の皆様にも御心配をお掛けしているが、できる限り速やかに副市長を選任したいと考えているので、御理解をお願いしたい。

**山本市長** 本市では、平成25年に「第二次健康てんどう21行動計画」を策定し、健康寿命の延伸を目的に、市民みんなが健康づくりに取り組めるよう、子どもから高齢者まで各時期に応じた事業を展開している。本年度からは、新たに「TendoすこやかMY進（まいしん）事業」に取り組んでいる。

高齢化が進展する中で、運動やスポーツによる高齢者の



▲世代に応じた健康づくりに取り組みます。

## いじめ問題と教育委員会のあり方



茂木孝雄議員

中学生徒の

死亡事案から

8カ月を経過

しながら進展がない。遺族と直接対話し、迅速に真相究明を進めるべき。また、再発防止のために各学校・地域・市民全体でいじめ防止の風土づくりを行うべきではないか。

5人の教育委員は、真相究明と再発防止のために十分に役割を果たしてきたのか。

水戸部教育長 遺族の代理人

から8月19日付文書により、第三者による調査委員会の設置要綱について提案いただいた。細かな点の調整を図り、一日も早く調査委員会が設置されるよう進めていきたい。

また、再発防止策については、全小中学校が学校いじめ防止基本方針を策定するとともに、いじめ防止対策委員会を設置し、いじめ防止、早期発見・早期解決に向け実効的で適切な対応が図られるよう全力で取り組んでいる。

教育委員は、会議等において各自の様々な思いや多様な意見を反映して意思決定を行っている。また、計画的に学校訪問をし、教職員や子どもたちと直接対話できる機会を可能な限り多く持つよう努めている。

### 第4回臨時会

平成26年度第4回市議会臨時会が7月10日に開催されました。

議案1件が審議され、全会一致で可決されました。

▼議第11号 天童市市民文化会館耐震改修工事請負契約の締結について

大成建設(株)東北支店と8億5860万円で請負契約を締結するもの。

### 教育委員会委員の任命に同意

教育委員会委員の大貫紀代子氏(柏木町一丁目)が、平成26年9月30日をもって任期満了となることに伴い、同氏を再び任命することに同意しました。

### 高掬地区財産区管理会委員を選出

欠員補充に伴い、高掬地区財産区管理会委員に、高橋俊昭氏(芳賀)を選出しました。

## 議会のうごき

#### 7月

- 10日 議会運営委員会、第4回市議会臨時議会、環境福祉常任委員会所管事務調査(天童ラ・フランスマラソン2014の運営について)、市長要請総務教育常任委員会(市立山口公民館改築工事の進捗状況について外)
- 15日 各派代表者会、広報委員会
- 18日 市長要請環境福祉常任委員会(介護施設の整備について外)
- 19日 国会議員との懇談会(正副議長・事務局長/山形ランドホテル)
- 22日 議会運営委員会
- 23日 経済建設常任委員会所管事務調査(スポーツクラブ天童の経営改革プランについて外)
- 24日~25日 市民クラブ研修会参加(京都)
- 28日 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会
- 29日 市長要請各派代表者会

#### 8月

- 8日 広報委員会、天童夏まつり花笠パレード参加
- 11日 市長要請環境福祉常任委員会(市民病院改革プランの状況外)
- 12日 県市議会議長会議員研修会(山形ビッグウィング)
- 19日 議会運営委員会

- 20日 市長要請環境福祉常任委員会(歯と口腔の健康づくりについて外)
- 29日 議会運営委員会

#### 9月

- 1日 各派代表者会
- 5日~29日 第5回市議会定例会
- 5日 広報委員会
- 9日 議会運営委員会
- 11日 市長要請総務教育常任委員会(山形定住自立圏共生ビジョン連携事業実施状況について外)、市長要請環境福祉常任委員会(予約制乗合タクシーの運行内容の見直しについて)
- 12日 市長要請経済建設常任委員会(降ひょう被害の状況について外)
- 22日 市長要請総務教育常任委員会(個人市民税の還付加算金の取扱いについて)
- 26日 議会運営委員会
- 29日 経済建設常任委員会、広報委員会

#### 10月

- 2日 市長要請総務教育常任委員会(第三者調査委員会設置要綱について)、広報委員会
- 6日 三市二町正副議長懇談会(正副議長、局長/山形市)、市民クラブ、茂木議員研修会参加(仙台市)



# 予算特別委員会

## 平成26年度一般会計補正予算

6億2775万9000円を  
増額補正

一般会計5億8646万6000円、国民健康保険特別会計1億5367万3000円を追加する補正予算のほか、8会計の補正予算は、予算特別委員会に付託され審査された後、本会議において、原案のとおり可決されました。

また、9月29日の本会議に一般会計4129万3000円を追加する補正予算が上程され、原案のとおり可決されました。

### ふるさと納税

**委員** ふるさと納税寄付金（歳入）が1億5000万円

増額されるが、現在の状況は、**市長公室長** 今回の補正で年

額2億円の歳入を見込んだ。寄附の状況は、8月末現在で、

申込者数が1万1854人で金額は1億3679万3910円となっている。

さらに、降ひようで被害を受けたりんごを「好ひようEKB（エクボ）りんご」として

新たに返礼品に加え、農協と協同で被害農家の支援を行う。

**公民館施設整備工事**

**委員** 市立公民館施設整備工事費572万5000円の内

容は。

**生涯学習課長** 平成25年度と

平成26年度の2カ年で計画していた市立山口公民館耐震補強工事の請負業者から契約解除の申出があった。工事を平成26年度の単年度で実施するため、平成25年度の予算相当額と人件費や資材費の高騰による設計金額の増額分を増額補正するもの。

**放課後児童クラブ**

**委員** 放課後児童クラブに要する経費6894万3000

円の内容は。

**子育て支援課長** 開所時間延長の支援補助金3120万円

と、中部小学区の放課後児童クラブ増設のための工事費3

564万円及び関連委託料2

10万3000円である。増

設する放課後児童クラブの場

所は旧保健センターの2階で、

来年4月から受入れ予定である。

### 高齢者の肺炎球菌予防接種

**委員** 高齢者の肺炎球菌予防接種に要する経費96万円の具

体的な内容は。

**社会福祉課長** これまでは75歳以上の方を対象としていた

が、65歳と70歳の方も接種対象者になったために増額するもの。

### 地方道路整備

**委員** 地方道路の新設改良に要する経費1億1329万

円の財源を組み替えた理由は。

**建設課長** 国の補助金の交付額が減額となったため、市単

独の予算として組み替えるものである。向原1号線と清池南小畑線の新設改良に要する費用で、清池南小畑線は土地の購入費、工事関連補償金及び工事関連委託料であり、関係地権者の協力をいただいで来年度には工事を進めたい。

**降ひよう被害対策**

降ひようにより被害を受けた農業者への支援対策費1029万3000円の内容は。

・農薬購入費や、被害果実の出荷に係る資材購入費及び施設利用料等の経費の補助

・営農資金等の利子補給

・被害果実の販売促進

一般会計補正予算 (第3号・第4号)のあらまし	
補正額	6億2775万9000円
予算総額	242億815万円
◆主な内容 (単位：千円)	
ふるさと納税の推進に要する経費	117,517
税システム改修業務委託料	23,739
障がい児通所支援の給付に要する経費	23,873
放課後児童クラブに要する経費	68,943
定期予防接種に要する経費	8,932
農用地の整備に要する経費	7,694
市立公民館施設整備工事費	5,725
市税等の償還金	31,000
降ひよう被害農作物支援	10,293

# 決算特別委員会

## 一般会計を含む12件を認定

平成25年度一般会計決算をはじめ、8件の特別会計決算のほか、水道事業会計、公共下水道事業会計、市民病院事業会計決算の計12件が提出され、決算特別委員会に付託されました。審査の主なものは次のとおりです。



### 駒やかカイゼン運動の内容は

**委員** 駒やかカイゼン運動の具体的な内容は。

**市長公室長** 職員の自主的な提案により、昼当番の職員増員や、窓口対応でのプライバシーへの配慮、市民目線での情報コーナーのリニューアル、案内表示の改善など、合計67件の取組みがあった。

### すこやかスクールプロジェクト

**委員** すこやかスクール指導員は何人か。また、アウトースクール（適応指導教室）に通う生徒数は。

**学校教育課長** 小学校10校、中学校4校に支援員16名を配置している。また、勤労青少年ホームのアウトースクール（適応指導教室）に1名を配置している。

アウトースクールに通う生徒は、小学生3名、中学生6名である。普通学級に戻れた生徒もあり、効果が上がっている。

### ALTの活動効果は

**委員** ALT（外国語指導助手）の効果は具体的にどう表れているのか。

**学校教育課長** 各中学校に1名、計4名を配置しており、小学校も巡回して授業や指導を行っている。授業の充実に加え、他文化への意欲・関心が高まり、修学旅行先で外国人に英語で話しかけたりするなど、英語に対する敷居が低くなってきている。



▲ALTによる授業風景

### がん検診

**委員** がん検診における前立腺がんの発見率が高くなっているが、その理由は。

**健康課長** 前立腺がんは、高齢になるほど発生率が高くなる。市では、50歳以上の希望者と、61歳になった方にクーポンを配布し、無料で検診が受けられるようにしている。高齢化社会に伴い受診者も増えており、発見者も多くなったものと考ええる。

### 市民墓地の二次整備計画は

**委員** 二次整備のための現況測量・設計を152万3000円で行ったが、その規模とタイムスケジュールは。共同墓地の考えは。

**生活環境課長** 面積約2400平方メートルに、172区画を予定している。今年度用地買収を行い、来年度に工事完了し、平成28年度から貸出しを予定している。共同墓地は考えていないが、共同供養塔は考えていく。

### 資源物拠点回収

**委員** 市内3カ所で資源物の拠点回収を行っているが、遠すぎるとの声もある。拠点を増やす考えはないか。

**生活環境課長** 新市街地も出てきているので、拠点の増設を内部で検討している。



▲毎月第1土曜日に市内3カ所で拠点回収を実施

### 予約制乗合タクシー

**委員** 1500万円の補助金で運行しているが、路線を更しても利用者は年々減少し



▲温度の自動調整装置を整備したわくわくランド足湯

**委員** 足湯について、朝早く行くと水位が低く入れないという声や、お湯の温度についての苦情があるが、管理体制は。

### 足湯の管理

ている。運行させるメリットはあるのか。  
**生活環境課長** 定路線を3路線から4路線に変更し、運行時間見直しと予約受付方法の改善を図ったが、利用者は減少している。平成27年度は、一部路線変更と停留所の増設をし、利用拡大に努めていきたい。

**委員** 侵入防止電気柵の現在の設置状況と今後の設置見通しは。  
**農林課長** サルの電気柵については、平成22年度から取り組んでおり、これまで3971ヶが設置された。未設置箇

### サル被害対策

**委員** 侵入防止電気柵の現在の設置状況と今後の設置見通しは。  
**農林課長** サルの電気柵については、平成22年度から取り組んでおり、これまで3971ヶが設置された。未設置箇

**委員** 芳賀地区調整池整備事業について、芳賀土地画整理組合と市の分担及び工事費の支払いはどうなるのか。  
**都市計画課長** 土地の買収から工事までを市が行い、工事費については市が請負業者に支払う。工事完了後、決められた配分比率で、芳賀土地画整理組合が市に支払うことになっている。

### 芳賀地区調整池整備

**都市計画課長** 夜9時に湯をぬいて、朝6時に湯を入れていく。朝は湯入れに時間が必要になるため、水位が低い時もある。温度管理については、自動で調整ができる装置を整備した。

## 決算特別委員会の正副委員長を互選

9月5日に開かれた決算特別委員会において、委員長、副委員長が互選されました。

- ◇委員長 山口 桂子
- ◇副委員長 武田 正二



▲上山口地内のサル侵入防止電気柵

所や要望箇所もあり、今後とも取り組んでいく。

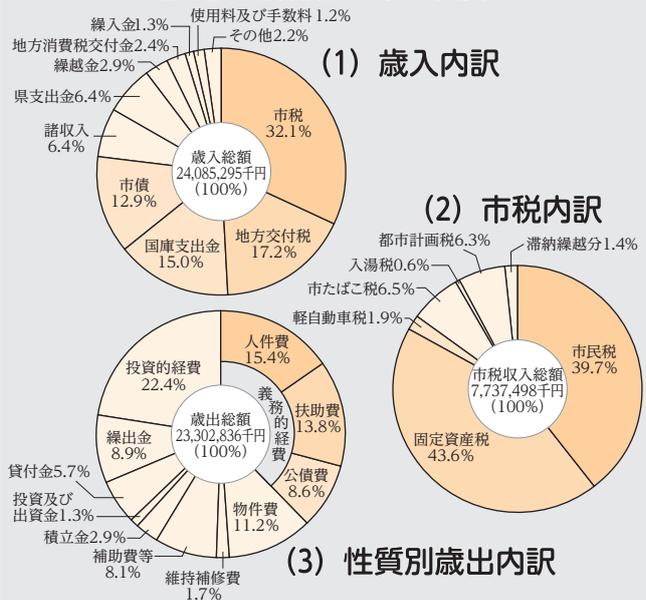
## 平成25年度 各会計の決算額

(単位：千円)

会計名	歳入	歳出
一般会計	24,091,002	23,318,316
国民健康保険	7,104,722	7,025,265
用地買収	3,684	530
特別会計		
財産区	5,048	4,409
鉾ノ町土地画整理事業	47,810	45,658
介護保険	4,491,252	4,383,547
市民墓地	5,906	1,439
後期高齢者医療	579,053	566,418
工業団地整備事業	554,490	551,046
計	12,791,965	12,578,312
合計	36,882,967	35,896,628

水道事業会計	当年度純利益	65,603千円
市民病院事業会計	当年度純損失	130,148千円
公共下水道事業会計	当年度純利益	29,382千円

## 普通会計歳入歳出決算



※普通会計は、総務省で定める基準により作成される会計で、一般会計のほか、用地買収、鉾ノ町、市民墓地の各特別会計を合算したものの。

# 提出された議案とその結果

## 第4回臨時会（7月10日）〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
議第11号	天童市市民文化会館耐震改修工事請負契約の締結について	原案可決 (全会一致)

## 第5回定例会（9月5日～9月29日）〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
認第1号	平成25年度天童市一般会計決算	認定 (賛成多数)
認第2号	平成25年度天童市国民健康保険特別会計決算	認定 (全会一致)
認第3号	平成25年度天童市用地買収特別会計決算	認定 (全会一致)
認第4号	平成25年度天童市財産区特別会計決算	認定 (全会一致)
認第5号	平成25年度天童市鎌ノ町土地地区画整理事業特別会計決算	認定 (全会一致)
認第6号	平成25年度天童市介護保険特別会計決算	認定 (全会一致)
認第7号	平成25年度天童市市民墓地特別会計決算	認定 (全会一致)
認第8号	平成25年度天童市後期高齢者医療特別会計決算	認定 (全会一致)
認第9号	平成25年度天童市工業団地整備事業特別会計決算	認定 (全会一致)
議第12号	平成25年度天童市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定 (全会一致)
議第13号	平成25年度天童市公共下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定 (全会一致)
議第14号	平成25年度天童市市民病院事業会計資本金の額の減少及び資本剰余金の処分並びに決算の認定について	原案可決及び認定 (賛成多数)
議第15号	平成26年度天童市一般会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第16号	平成26年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第17号	平成26年度天童市用地買収特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第18号	平成26年度天童市財産区特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第19号	平成26年度天童市鎌ノ町土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第20号	平成26年度天童市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)

議案番号	件名	結果
議第21号	平成26年度天童市市民墓地特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第22号	平成26年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第23号	平成26年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第24号	平成26年度天童市民病院事業会計補正予算(第1号)	原案可決 (賛成多数)
議第25号	天童市部設置条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第26号	天童市歯と口腔の健康づくりの推進に関する条例の設定について	原案可決 (全会一致)
議第27号	天童市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の設定について	原案可決 (全会一致)
議第28号	天童市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の設定について	原案可決 (全会一致)
議第29号	天童市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の設定について	原案可決 (全会一致)
議第30号	天童市保育の実施に関する条例の廃止について	原案可決 (全会一致)
議第31号	天童市立保育園設置条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第32号	天童市天童高原施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第33号	天童市教育委員会委員の任命について	同意
議第34号	平成26年度天童市一般会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)

## 〈委員会提出議案〉

議案番号	件名	結果
委員会提出議案第1号	集団的自衛権行使の閣議決定の撤回を求める意見書の提出について	否決 (賛成少数)
委員会提出議案第2号	特定秘密保護法の廃止を求める意見書の提出について	否決 (賛成少数)
委員会提出議案第3号	消費税10パーセント増税の中止を求める意見書の提出について	原案可決 (賛成多数)
委員会提出議案第4号	「手話言語法」制定を求める意見書の提出について	原案可決 (全会一致)

## 〈その他〉

件名	結果
請陳第7号の請願者辞退の申し出について	許可 (賛成多数)
請陳第7号の紹介議員の取消しについて	許可 (賛成多数)

**議案等に対する議員の賛否一覧表**（賛否が分かれたもの。これ以外は全会一致。）

議案	議席番号																					
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
氏名	武田正二	水戸芳美	遠藤敬知	茂木孝雄	村山俊雄	狩野佳和	松田光也	矢萩武昭	山口桂子	海鋒孝志	木村竹虎	赤塚幸一郎	結城義巳	後藤和信	山崎諭	石垣昭一	鈴木照一	伊藤護國	水戸保	浅井健一	伊藤和子	小松善雄
会派	清	清	清	無	清	市	政	清	清	市	政	市	政	政	清	共	清	清	清	政	共	無
認第1号 平成25年度天童市一般会計決算	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	議
議第14号 平成25年度天童市民病院事業会計資本金の額の減少及び資本剰余金の処分並びに決算の認定について	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議第24号 平成26年度天童市民病院事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
請陳第5号 国の農政改革の再検討を求める請願	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×	×	×	○	議
請陳第6号 緊急の過剰米処理を求める請願	○	×	×	○	×	○	×	×	×	○	×	○	○	×	○	○	×	×	×	×	○	議
請陳第7号 集団的自衛権の行使を容認する閣議決定の撤回を求める「意見書」提出についての請願	○	×	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	○	議
請陳第8号 特定秘密保護法の廃止を求める「意見書」提出についての請願	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	○	議
請陳第9号 消費税増税の撤回を求める意見書提出を求める請願	○	○	○	×	×	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	○	議
委員会提出議案第1号 集団的自衛権行使の閣議決定の撤回を求める意見書の提出について	○	×	×	○	×	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	○	議
委員会提出議案第2号 特定秘密保護法の廃止を求める意見書の提出について	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	○	議
委員会提出議案第3号 消費税10パーセント増税の中止を求める意見書の提出について	○	○	○	×	×	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	○	議
請陳第7号の請願者辞退の申し出について	○	○	×	×	○	×	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	議
請陳第7号の紹介議員の取消しについて	○	○	-	×	○	×	×	○	○	×	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	議

※ ○=賛成、×=反対、-=退席、議=議長（議長は採決に加わらない）  
 ※ 会派：清=清新会、政=政和会、市=市民クラブ、共=日本共産党天童市議団、無=会派に属さない議員

# 意見書の提出

9月29日に総務教育常任委員会及び環境福祉常任委員会から提出された意見書提出議案4件のうち、2件が原案のとおり可決され、意見書は直ちに関係機関に送付しました。

## ▼消費税10%増税の中止を求める意見書（要約）

今年4月から消費税率が8%となり、市民の生活と景気に大激震を与えている。総務省が発表した5月の家計調査では、消費支出が東日本大震災のあった平成23年3月以来の落ち込みとなり、増税による深刻な影響は誰の目にも明らかである。

また、地域の雇用や経済を支えている中小企業は、売上減と消費税負担増によって塗炭の苦しみにある。

これ以上の消費税増税は、一層深刻な消費不況を招き、地域の中小企業倒産、失業者増大など地域経済に壊滅的打撃を与えるものであることから、消費税10%増税の中止を強く要望する。

提出先：内閣総理大臣

## ▼「手話言語法」制定を求める意見書（要約）

手話は、ろう者の情報獲得とコミュニケーションの手段として大切に守られてきた。

平成23年8月に成立した「改正障害者基本法」では、「全て障害者は、可能な限り、言語（手話を含む）その他の意思疎通のための手段についての選択の機会が保障される」と定められ、国・地方公共団体に対して、情報保障施策を義務付けている。

よって、手話が音声言語と対等な言語であることを国民に広め、聞こえない子どもが手話で学べ、自由に手話ができるよう、手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とした「手話言語法（仮称）」の制定を強く要望する。

提出先：内閣総理大臣ほか

# 討論

9月29日の本会議において、決算議案2件と請願2件について討論が行われました。

▼認第1号平成25年度天童市一般会計決算

## 〈反対〉狩野佳和議員

平成24年5月に予備費で進めた芳賀地区の調整池は、県の決定通り組合が造るべきであり、土地購入費等は認められない。

国から新駅設置の認可が下りたのは、今年の3月12日で、住民への説明も不十分のまま進めた新駅関連の予算執行は認められない。

昨年12月に芳賀土地区画整理組合の事務員2人がUAEのドバイに研修に行った。県と市で事務費を一部負担しているので問題である。

## 〈反対〉伊藤和子議員

予約制乗合タクシーの利用者は市営バス運行時と比べ45割の利用だ。一人当たりの経

費は1000円から2268円になっていく。抜本的な見直しが必要である。

新駅整備の市民への説明が不十分であり、進め方が問題と指摘してきた。駅前広場整備についても同じである。いまだ市民の不満の声が聴かれない。芳賀調整池整備についても、整備の進め方に異議があり反対する。

▼議第14号平成25年度天童市民病院事業会計資本金の額の減少及び資本剰余金の処分並びに決算の認定について

## 〈反対〉茂木孝雄議員

市民病院の平成26年度年間医業収益は約12億円。一般会計繰入等の外部資金5・4億円を注入してやっと資金繰りを維持できる惨憺たる状況だ。26億円強まで膨らんだ累積欠損金を、一般会計から繰り入れたお金の累積である自己資本金で消し込む（減資する）前にやるべきことがある。抜本的な経営改革をやり、これ以上税金を垂れ流さず、市民に必要とされる病院にすることを最優先すべきだ。

▼請陳第5号国の農政改革の再検討を求める請願

## 〈賛成〉石垣昭一議員

政府が進める、農業委員会、生産法人（農地制度）、農協の改革は、それらを実質的に解体し、戦後の農政を根本から覆す内容となっている。請願は、農業の担い手の軸を家族経営とし、農業委員会、農協の役割の強化等、生産の振興と食料自給率向上に資する改革を求めるものであり、願意妥当として採択すべきである。

## 〈賛成〉石垣昭一議員

米価の下落で、農民から「米作って飯食えねえ」と悲痛な叫びが上がっている。JA全農山形は、概算金を一俵8500円から1万2500円に決定した。これでは、稲作経営は全く成り立たないのが実情である。請願は、過剰な米を政府が買い上げるなど、緊急の需給調整を求めるものであり、採択すべきである。

# 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会

## 第2回定例会

7月28日に第2回定例会が開催され、議案4件を可決しました。

○東根市外二市一町共立衛生処理組合施設設置条例の一部を改正する条例の制定について  
大淀最終処分場の廃止に伴い、施設の名称及び位置を削除。

○東根市外二市一町共立衛生処理組合監査委員の選任について  
柴田蔵生監査委員が任期満了となるため、新たに奥山富之氏（村山市大久保）を

選任。

○平成25年度決算について（左表のとおり）  
ごみ処理手数料収入の増加などで歳入が前年度比3・6割増、歳出は、ごみ焼却処理施設基幹改良工事などで3・1割増となった。

ごみ処理手数料収入は前年度比6・6割増の2億6554万円、し尿処理手数料収入は0・4割減の2億6522万6000円だった。  
○議員の派遣について  
平成26年度組合議会・執行部合同研修（10月7日・8日）

## 平成25年度組合会計決算

収入		(単位:千円)	
区分	決算額	摘要	
市町負担金	747,631	天童市:293,516千円 東根市:230,049千円 村山市:122,125千円 河北町:101,941千円	
償還交付税	126,876	組合償還のため、国から交付された額	
使用料及び手数料	784,917	生し尿処理、浄化槽汚泥処理手数料・資源物処理手数料・燃やせるごみ手数料など	
財産収入	58,241	基金積立金利子・下釜敷地貸付料・有価物売却代・ペットボトル有償入札拠出金など	
繰入金	51,392	施設整備基金からの繰入金	
繰越金	67,163	平成24年度からの繰越金	
諸収入	13,027	リサイクルセンター電気料・マンホールポンプ電気料・古紙類売却代	
組合債	153,500	一般廃棄物処理事業債	
国庫支出金	428	廃棄物処理施設モニタリング事業費補助金	
計	2,003,175		

支出		(単位:千円)	
区分	決算額	摘要	
議会費	1,061	組合議員報酬など	
総務費	273,196	職員給料などの一般管理費	
事業費	1,327,003	し尿・可燃ごみ処理費など	
公債費	323,066	組合債の返還	
計	1,924,326		

収入-支出=78,849千円（平成26年度への繰越金）

# 議会報告・意見交換会を開催します。

議会の活動状況や議会で特に議論になった話題などについて報告するとともに、地域の課題について意見交換を行います。ぜひ、ご参加ください。

【各市立公民館で午後7時から行います。】

月 日	1 班	2 班	3 班	4 班
11月11日 (火)	高 揃	天童北部	天童中部	天童南部
11月12日 (水)	長 岡	成 生	寺 津	津 山
11月13日 (木)	干 布	蔵 増	山口・田麦野	荒 谷
担当議員	水戸 芳美 村山 俊雄 松田 光也 矢萩 武昭 浅井 健一	遠藤 敬知 狩野 佳和 結城 義巳 山崎 諭 伊藤 護國	茂木 孝雄 山口 桂子 海鋒 孝志 木村 竹虎 鈴木 照一 伊藤 和子	武田 正二 赤塚幸一郎 後藤 和信 石垣 昭一 水戸 保

(田麦野地区は、山口地区と合同で市立山口公民館で行います。)

## ご意見・ご要望等への議会としての対応

5月に開催された議会報告・意見交換会において、市民の皆様から出された議会・議員に対する意見・要望等についての、議会としての対応は次のとおりです。

市政に対する意見・要望等については、アンケートに記載されていた項目も含めて、全て市長に文書で伝えました。さらに各常任委員会で調査し、11月の議会報告・意見交換会で報告します。

議会・議員に対する意見・要望等	議会としての対応
市民病院は、赤字が累積されていったいどうなるのか。今後、具体的な方策を打っていかねばならないと思うが、議員の考えは。	各常任委員会で調査し、議会報告・意見交換会で報告します。
北久野本三丁目に信号機設置等を要望している。通学路の安全への配慮に市議会の力添えをお願いしたい。※今年度中に設置	
災害時の避難場所として、JA跡地（北久野本）の利活用が必須である。ご理解と応援をお願いしたい。※6月定例会にて請願書採択	
芳賀の調整池について、組合と市でどういう話し合いをしてきたのか。その中で議会はどうか関わってきたのか。	
断水対策として今どのようなことが検討されているのか。	
広域行政からの離脱についての議員間討論の内容について。メリット・デメリットを検討した経過があるのか。	
議会報告・意見交換会について	議会としての対応
事前に質問事項を提出し、明快に答えてほしい。質問の答えが内容不足で残念。	今後とも議会運営委員会で検討していきます。
意見交換の時間を長くしてほしい。説明が長い。	
もっと人が集まるようにPRしてはどうか。	
地元議員の参加が1名は必要である。	
時間が足りない。2時間は欲しい。	

# 市民の声

私は以前から政治に対して関心があり、大学の夏休みを利用して市議会議員の一人に帯同し、天童市政について学ぶ機会をいただきました。議員は、市民の生の声を聴くために

時間があれば常に地域を回る活動をされていきました。この経験から、議員とは常に地域のことを考えて駆け回り、市民との出会いを大切に、皆が健康でよりよい生活を送れるように力を尽くす職業だと身をもって知りました。

また議会や委員会を傍聴した際に議員の姿を見て、自分の信念の下、市民の方々の思いを背負って議場に立っているのだとひしひしと伝わってきました。傍聴する方も平日にも関わら

## 政治を市民の身近な存在に

半田彩果(20歳・南町)

ず足を運んでおり、大変驚きました。採決のときは、傍聴者の方も席から前のめりになって、何人賛成し、誰が反対しているのかを確認していました。この雰囲気は議会だよりでは知ることができないことです。その姿を見て、それほど政治に対して市民も真剣だと痛感させられました。

私は今年で二十歳になります。つまり選挙権を持つということですが、自分の一票が地域を変え、市を変え、今回の活動を通して実感しました。だからこそ私

たち市民は積極的に選挙に行き、自分が投票したことに最後まで責任を持つべきだと思います。また議員の皆様も、市民が思いを託してくれたことを何歳になっても忘れず活動して欲しいです。今後も議会を傍聴し、自分の目で政治に向き合っていきたいです。

## 請願・陳情の結果

今定例会で審査された請願・陳情は7件で、所管常任委員会で審査したあと、本会議で採決が行われました。結果は次のようになりました。

件名	提出者	付託委員会	結果
手話言語法制定を求める意見書の提出に関する請願書	一般社団法人山形県聴覚障害者協会 会長 小野 善邦	環境福祉	採 択 (全会一致)
市道認定に関する請願	矢野目自治区連合会 会長 梅津 悦也 他 8名	経済建設	採 択 (全会一致)
国の農政改革の再検討を求める請願	天童市農民組合 組合長 太田 正良	経済建設	不採 択 (賛成少数)
緊急の過剰米処理を求める請願	天童市農民組合 組合長 太田 正良	経済建設	不採 択 (賛成少数)
集団的自衛権の行使を容認する閣議決定の撤回を求める「意見書」提出についての請願	憲法九条を守る天童市民の会 阿部 太彦 他 7名	総務教育	採 択 (賛成多数)
特定秘密保護法の廃止を求める「意見書」提出についての請願	治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟天童支部 代表 瀬戸山 京子	総務教育	不採 択 (賛成少数)
消費税増税の撤回を求める意見書提出を求める請願	消費税廃止山形地区各界連絡会 代表 佐藤 弘	総務教育	採 択 (賛成多数)

議員の賛否・意見書は11ページに掲載しています。

## 12月定例会の日程(予定)

- 12月5日(金) 本会議 (初日)
- 9日(火) 本会議 (一般質問)
- 10日(水) 本会議 (一般質問)
- 11日(木) 常任委員会
- 12日(金) 常任委員会
- 15日(月) 予算特別委員会
- 16日(火) 予算特別委員会
- 19日(金) 本会議 (最終日)

※請願の締め切りは、11月27日(木)正午までの予定です。

※日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

## 編集後記

● 今回の議会で、請願として提出された「手話言語法制定を求める意見書の提出に関する請願書」が全会一致で可決された。

● 耳が聴こえない方にとって大切なコミュニケーションの手段として使われている手話が、まだまだ世の中に浸透していない。実社会と制度のひずみを考えさせられた。

● 町に住むひとりひとりが、輝く未来のために、自由に自分の意見を表現できるように感じている。

### 《広報委員会》

- 委員長 武田 正二
- 副委員長 水戸 芳美
- 委員 伊藤 和子
- 後藤 和信
- 山口 桂子
- 狩野 佳和



この広報紙は再生紙・植物油インキを使用しています。